

同  
時  
開  
催

市民活動による地域活性化を目指して  
第21回 **鳴門市市民活動交流研修会**

犯罪や事故のない安心して暮らせるまちづくりを  
第29回 **安全なまちを考える市民の集い**

消費行動の影響をしっかりと考えよう  
第88回 **鳴門市消費者の市・消費生活展**

入場  
無料

令和6年

1月27日(土)

うずしお会館 2階

第1会議室 13:00~



※駐車場は市役所の駐車場をご利用ください。

市民活動

交通・防犯

消費生活

に関する3つの  
イベントを同時開催！  
手話通訳・要約筆記有  
会場でフードライブを実施  
詳細は裏面を見てにや~



鳴門市イメージキャラクター  
にゃるひげ

13:00 開会式

13:15 交通安全啓発の寸劇(鳴門警察署)

13:35 消費生活に関する発表(鳴門市消費者協会)

13:50 市民活動に関する報告

- ・NPO法人環境とくしまネットワーク
- ・鳴門市の蒸気機関車C1166を守る会
- ・鳴門渦潮高等学校 家庭クラブ・エシカルクラブ

14:30 記念講演

演題:『今日からできるSDGs  
~日々の生活から地球の未来を  
考えてみませんか~』

講師:愛媛大学教育学部准教授  
竹下 浩子 さん

記念講演の  
詳細は  
裏面に記載

15:40 閉会式

主催 第21回鳴門市市民活動交流研修会実行委員会

鳴門市、鳴門市防犯協会、鳴門警察署

第88回鳴門市消費者の市・消費生活展実行委員会

後援 鳴門市社会福祉協議会

お問い合わせ

鳴門市市民協働推進課

☎088-684-1189

# 今日からできるSDGs



愛媛大学教育学部准教授  
竹下 浩子 さん

【経歴】

長崎市生まれ。  
福岡教育大学教育学部中学校教員養成課程家庭科専攻卒業、奈良女子大学大学院家政学研究科住環境学専攻修了、ドイツベルリン自由大学大学院中退。  
帰国後、くらしき作陽大学食文化学部講師を経て2013年10月より現職。  
専門は、家庭科教育、消費者教育で、特に小中高等学校での消費と環境についての学びについて研究している。  
2018年から2020年に文部科学省の消費者教育推進の受託研究事業をきっかけに、愛媛県の教員や消費生活相談員、行政、NPO 等と連携して「えひめ消費者教育研究会」を立ち上げ、消費者教育やSDGsの教材作成、研修会、講演会などを行っている。

～日々の生活から地球の未来を考えてみませんか～

持続可能な開発目標SDGs(Sustainable Development Goals)は2015年の国連総会で採択された2030年までの国際目標です。

毎日のようにSDGsという言葉を目にしますが、SDGsをどのように捉えて何を行動するべきなのか、わからないという方も多いのではないのでしょうか。記念講演では食生活や私たちが身に着けている衣類から、地球の未来のために取り組めるSDGsについてご講演いただきます。日本だけでなく、世界の現状について愛媛大学准教授の竹下浩子さんから学んでみませんか。

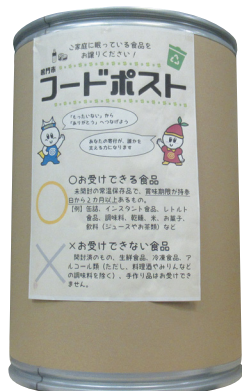


令和6年

1月27日(土)  
14時30分～15時30分  
うずしお会館 2階  
第1会議室

## 「もったいない」から「ありがとう」へ 家庭で余っている食品を、フードポストにお譲りください

「いただいたけれど、食べられない」といった家庭に余っている食品をお譲りいただき、フードバンク(食料銀行)などを通じて社会福祉施設などの必要としている方に届けます。該当する食品がありましたら、ぜひお譲りください。



【常設設置場所】市役所本庁舎 2階  
市民協働推進課前  
【対象食品】常温保存品で、賞味期限が参日より2カ月以上あるもの。

例:缶詰、レトルト食品、インスタント食品、調味料、お菓子、飲料(ジュースやお茶)など  
※開封済のもの、生鮮食品、冷凍食品、酒類、手作り品はお受けできません。

当日会場ではフードポストを設置します！上記対象食品で不要な食品等がご家庭にあれば、ぜひお持ちください。